

今週のモーニングセミナー報告

令和5年1月25日(水)の講話 <第925回>

テーマ:「運命は自らまねき、境遇は自ら造る」

講師:香川県高松南倫理法人会 副会長 (株)ミゾブチ家具 代表取締役 溝渕 弘起 様

スライドで「会社の年代別の売り上げ表」を作ってみました。経歴の紹介、成績も運動も普通の小学生だった、池の横で中学生がカップルで並んでいる姿を見かけて自分もモテたいと思った。今日のテーマ「運命は自らまねき、境遇は自ら造る」大学卒業後、大阪の社員数40名ほどの家具会社に勤める。4年後に実家の家具会社に入社。当時は婚礼家具が主流、年を重ねるごとに婚礼家具が売れなくなる。主力商品を学習机にシフトする、徐々に売り上げを伸ばすが、それも尻すぼみ状態になる。経営の勉強をするため、盛和塾に入り、松下幸之助の講話を聴いた稲盛和夫さんの「おもわなあきまへんな〜」というエピソードを紹介。コンサルタントのYさんの協力を得て経営理念、経営ビジョン(会社の理想的な姿)を作成するも、家内やスタッフは冷ややかな顔で見ている。周辺から聞こえてくる、スタッフのショックな声。リサーチとして訪問した富山のM家具との出会い。Mさんは25歳の時、会社を引き継いだ時、借金は一億あった。それを12年間で返済したという。M家具へ訪問した時のスタッフの挨拶してくれた態度、表情。ピンチになってスイッチが入った。少しずつ進んで来た。「運命は自らまねき、境遇は自ら造る」空しい目標でいい。少しずつ進もう。最後に<溝渕弘起大目的>を発表されました。最後まで溝渕さんの一つ一つの言葉が率直でまっすぐに届くようなご講話でした。

担当者:赤山 芳隆

大学卒業後、大阪の堀江家具で修業をしていて、社長は体育会系ですごく厳しい人だったが学ぶべきことが多かった。1991年ミゾブチ家具に入社後、2003年に代表取締役に就任。平成5年ピークに婚礼家具の売り上げが下がっていく。その後、学習机に力を入れて販売数を伸ばしていくが少子化の影響などもあり販売数が減少。妻と社員のしあわせ、社員の成長についてよく話をする。赤字が膨らんで寝れない日々があったこともある。成功している富山県の宮本家具に見学に行き、スタッフが気持ちのこもった挨拶をしてくれたことに感動する。宮本家具の社長から話を聴き、25歳でつぶれそうになった親からの家具店の引き継ぎの話をされました。溝渕さんのお話を聴いて全国各地の家具店を訪問して学ぶ姿勢の大切さ、経営理念についても話され勉強になりました。また溝渕弘起の大目的を発表する溝渕さんからは父、母に対する感謝、家族への愛、地域を愛する気持ちが伝わってきました。ありがとうございました。

会長:松浦 清貴

連絡事項

※次回のモーニングセミナーは2月1日(水)朝6:00~7:00南新町自治会館にて経営者モーニングセミナーをします。「母を想い父を大切に作る」と題しまして香川県高松東倫理法人会 幹事 西原次郎 様の講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 11社 11名

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp